

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	独語第二		
英文授業科目名	Elementary German II		
開講年度	2004年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	知能機械工学科		
担当教官名	吉田 文子(学内連絡教官 坂本 真樹)		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ
f.yoshida@gold.ocn.ne.jp	

【主題および達成目標】
ドイツ語初級文法。複数時制、各種の副文章を理解すること。

【前もって履修しておくべき科目】
ドイツ語1

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
教科書：練習中心・小ドイツ語文法、荻野蔵平、同学社

【授業内容とその進め方】
Lektion7：分離・非分離動詞Lektion8：話法の助動詞、未来形Lektion9：動詞の3基本形、過去、従属接続詞 Lektion10：完了形、形容詞Lektion11：比較表現Lektion12：再帰動詞、zu不定詞Lektion13：受動態、分詞 Lektion14：関係代名詞以上の教科書の8課を約13回で進みます。先ず文法の説明をし、教科書の練習問題をやり、1課が終わる毎にその課の文法事項で読める短文解釈を宿題にします。

電気通信大学 平成16年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a)成績評価 期末試験が主たる評価対象(約70%)、残りは授業中の態度、小テスト、宿題(約30%)を勘案し評価します。(b)評価基準 以下の到達レベルをもって最低達成基準とします：
1. 複合時制 2. 副文章を理解すること

【オフィスアワー：授業相談】

質問等はメールで受けつけます。

【学生へのメッセージ】

短時間でいいので毎日ドイツ語に触れてください。単語を記憶するよう心がけてください。

【その他】